主催：公益財団法人さいたま市文化振興事業団　浦和コミュニティセンター

子どもプログラミング講座
～SDGsを学びながら～

プログラミングで遊びながらＳＤＧｓを学ぼう！

子ども向けプログラミング言語「viscuit(ビスケット)」を使って、
海の多様性を守るミニゲームを作ります

講師

高橋 司氏（地域ICTクラブ　さくら）

講師からのコメント

２０２０年より公民館等を通じてビスケットプログラミングを実施しています。自分で描いた道具（お魚や花火など）を両方のメガネに入れえると「あっ！」と動き出す。ビックリ！　その感動が忘れられない。

講師がプログラミング用のタブレットを貸し出します

日時

2027年
1/9,16,23(土)
１３：００～１６：００　※途中休憩あり

浦和コミュニティセンター 第７集会室

申込

11/16(月)9:00～12/18(金)23:59
ＷＥＢ（生涯学習情報システム）にて抽選受付

定員：各日１５名
（子どものみ）

各日程のお申込はコチラ

1月9日　1月16日　1月23日

参加費
５００円
※現金のみ

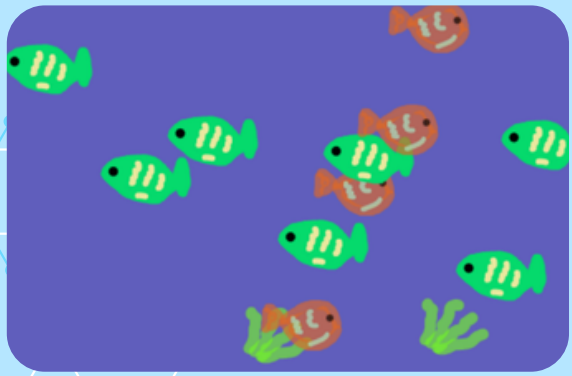
お問合せ：浦和コミュニティセンター　TEL 048-887-6565　FAX 048-887-7090
さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ10F

ＳＤＧｓ 目標14 「海の豊かさを守ろう」

海には、お魚やカニ、イルカなど、たくさんの生きものがすんでいます。
でも、人が出したごみが海に流れたり、魚をとりすぎたりすると、生きものたちがこまってしまいます。

そこでSDGsの目標14では、「海をごみできたなくしない」「お魚や海の生きものを大切にする」「きれいな海を未来までのこす」ことを目指しています。
ごみをポイすてしない、海や川でごみをひろう、ものを大切につかう、といったことが、海を守ることにつながります。

※お絵かきイメージ





Viscuit（ビスケット）とは？

日本で開発されたプログラミング言語です。自分で描いた絵を動かして、ミニゲームやアニメーション、動く模様などを楽しく作ることができます。タイピングを必要とせず、指で直感的に操作できるため、お絵かき感覚で未就学のお子様から取り組めます。

画面上にある「メガネ」の左右に同じ絵を少しずらして置くだけで、「どのように動くか」を簡単に設定できます。プログラミングの知識がなくても、遊びながら創造力を育むことができます。



